

現代日本学社会分析研究演習 I / 現代日本学演習 III 「現代日本における社会問題の分析」

第4講 アイディアの創出 (つづき)

田中重人 (東北大学文学部准教授)

[テーマ] アイディアについて、他人と議論する

1 課題 1: 説明と意見交換

各自が作ってきた資料を見ながら、グループで意見交換する

- 資料に載せたすべてのことについて、ひとつおし説明すること
- 説明の途中でも、思いついたこと、疑問に思っていることをどんどん説明してよい
- 厳密な理論展開や根拠については考えなくてよい

2 課題 2: 問いと答えのリストを作成

現段階でのアイディアに基づいて、問いと答えの候補を、できる限りたくさん書く。

- ありうる質問
- 答えの予測
- 根拠として用意できる (探せばありそうな) 資料等の候補
- 現段階で参照している文献・資料

箇条書きでもいいし、表のかたち (大島ほか, 2005, pp. 36–37) でもいい。

次回授業開始までに Google Classroom に提出

文献

大島弥生・池田玲子・大場理恵子・加納なおみ・高橋淑郎・岩田夏穂 (2005) 『ピアで学ぶ大学生の日本語表現: プロセス重視のレポート作成』ひつじ書房.

佐藤望ほか (2020) 『アカデミック・スキルズ: 大学生のための知的技法入門』(第3版) 慶應義塾大学出版会.